



ビレジサポート 会員ニュース

第20号 2025. 6. 21

発行：NPO法人 ビレジサポート
04-7106-5117

会員数：463名（2025年5月末現在）

理事長挨拶

松本 彰



過日（6/7）の通常総会は約45名の方にご参加頂き、予定通りに開催することができました。多くの皆様に直接ご説明することで、当法人の現状を知っていただく良い機会となりました。総会開催に向けて諸準備を進めていただいた理事の皆様、ご多用の折に総会にご出席

いただいた会員の皆様に心より御礼申し上げます。

昨年度は、新型コロナウイルスの感染状況を過度に意識することなく、全ての分野で大きな制約もなく諸活動が展開できたことから、事業収入は過去のピークである2023年度を上回る実績を残すことができました。これもひとえに、会員の皆様方のご支援・ご協力の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

本法人は、助け合い活動や剪定サービスを通して、柏ビレジ住民の日常生活をサポートしております。

住民の高齢化と共に、今後ともそのニーズは高まりますが、当法人の協力員（サポート・スタッフ）の高齢化も同時に進むことで、担い手不足が益々深刻化いたします。

総会の場でも、多くの会員から「今後の組織存続に係るご心配の声」があがり、幾つかの具体的なご提案も頂きました。今後、VS持続化委員会や理事会でより突っ込んだ検討を重ね、多くの皆様のご協力を得ながら諸施策を実行して参ります。

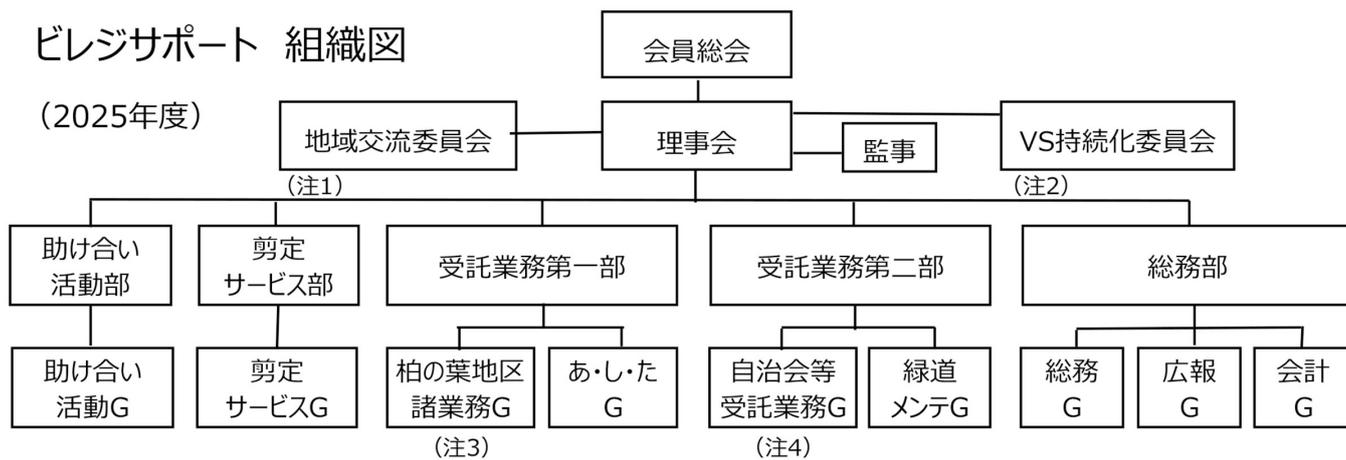
最後になりますが、柏ビレジの住民や会員の皆様のご要望にしっかり応え、より充実した活動が展開できるように努力してまいります。



6月7日 年次総会会場

ビレジサポート 組織図

(2025年度)



(注1) ①「通いの場」は、コミュニティカフェ「はなみずき」との共同運営

②地域交流委員会は、理事長が委員長を兼務し、理事の中から2～3名、協力員の中から2～3名の委員を選出
その活動は、「通いの場」活動に留まらず、IVY-LABO有効活用も含めたものを指向

(注2) ①VS持続化委員会は、委員長及び数名のメンバーにて組成する。

②プロジェクトの推進に必要な人員は、別途増強する

(注3) 柏の葉キャンパス地区におけるアクアテラス管理、水やり、清掃、剪定、パラソル開閉など

(注4) 柏ビレジ内での活動で、自治会からの受託業務や、他法人からの受託業務など

VSホームページをご活用ください！

イベント案内、活動レポート、近隣のお役立ち情報など、フレッシュな情報の提供を心掛けています。 <https://villagesupport.jp>



2025年度 通常総会特集

2025年度通常総会が6月7日（土）午後、柏ビレジ自治会館ホールで開催されました。以下議案に沿って要点をご報告いたします。詳しい内容は事前に配布した総会資料をご参照下さい。

第1号議案 2024年度事業報告及び決算

1. 全体総括、活動実績

新型コロナウイルスの感染状況を過度に意識することなく、全ての分野で制約なく、伸び伸びと活動した一年でした。

- 助け合い活動：活動時間 1,975時間（2023年度）⇒ 1,413時間（2024年度）
（注：除草作業を庭木剪定活動に移管したため減少）
- 庭木剪定活動：活動件数 175件（2023年度）⇒ 223件（2024年度）
- 各種受託業務：三井不動産、柏市、自治会からの業務を中心に堅調な実績。
- 地域交流活動：週1回の体操教室に加え、終活シリーズ3回、生活安全シリーズ3回、ジャズライブ2回、フレイルチェック、男の料理教室、KVSコンサートなどで好評を博した。昨年度に続きサイドビジネス・チャレンジ・プログラムを企画・運営。
- VS持続化委員会：事業継続に向け、協力員確保、サービス品質の向上、各部の体制整備を推進した。
- 会員数：462名(2023年度) ⇒470名(2024年度)

2. 決算状況

経常収益は13,699千円、事業収入は12,832千円と過去のピーク2023年度を更を超える水準となった。車両購入準備積立金600千円を積み増した。

報告事項1. 及び2. 2025年度の活動方針、活動計画

- ◎ 助け合い活動による住民サポート
- ◎ 庭木剪定を中心とした環境保全活動を展開
- ◎ 受託事業を通じた地域貢献（柏ビレジ、柏の葉地区）
- ◎ 行政との連携強化（柏市からの受託事業、柏市社協との連携）
- ◎ 住民、世代、地域間の交流を深める「イベント企画」と「場の提供」
- ◎ 事業継続に向けた対策の推進、諸課題の解決

報告事項3. 2025年度の予算

2024年度並みの経常収益13,462千円、事業収入12,591千円を見込み、引き続き財務の健全性を目指します。

報告事項4. 2025年度の組織体制

2024年度と同様の組織体制ですが、引き続き「VS持続化委員会」が ①新しい協力員勧誘活動の強化 ②協力員の育成とスキルアップ ③サービス活動各部の体制整備などに取り組みます。

今年度は、個人会員の76%から委任状が提出され、出席者と合わせた出席率が87%となり、会員の皆さまから厚いご支援を頂きました。

第1号議案 2024年度決算（事業会計）

貸借対照表（2025年3月31日）

単位：千円 活動計算書（2024年度年間） 単位：千円

報告 2025年度の予算

単位：千円

科目	金額	科目	金額	科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)		経常収益		収入	
1. 流動資産		1. 流動負債		1. 受取会費	471	1. 受取会費	475
現金	78	未払費用	387	2. 受取寄付金	0	2 受取助成金	361
預金	8,334	未払法人税等	151	3. 受取助成金	361	3. 事業収入	
売掛金	1,161	未払消費税	583	4. 事業収入	12,832	助け合い事業	1,640
前払金	582	前受金	58	5.その他	35	剪定サービス事業	5,176
立替金	0	預り金	1,609	6. 特定積立金繰戻し	0	各種受託事業	4,809
流動資産計	10,155			経常収益合計	13,699	その他事業	966
		流動負債計	2,788	経常費用		小計	12,591
		2. 固定負債		1. 事業費	9,472	4. その他収入	35
2. 固定資産		固定負債 計	0	2. 管理費	3,304	収入合計	13,462
付属設備	846	負債合計	2,788	3. 特定積立金繰入れ	600	費用	
車両運搬具	233	(正味財産の部)		経常費用合計	13,376	事業費 協力員謝礼	8,438
工具器具備品	0	前期繰越正味財産	2,374	当期経常増加額	323	その他経費	1,340
固定資産計	1,079	当期正味財産増加額	172	当期特別損益増加額	0	小計	9,778
		事業活動予備費積立金	2,700	法人税、住民税及び事業税	151	管理費 協力員謝礼	909
		事務所対応積立金	2,000			その他経費	1,956
		車両購入準備積立金	1,200	当期正味財産増加額	172	小計	2,865
		正味財産計	8,446	前期繰越正味財産額	2,374	費用合計	12,643
資産合計	11,234	負債及び正味財産合計	11,234	次期繰越正味財産額	2,546	税引前当期正味財産増加額	819